

THE Y'S MEN'S CLUB OF

KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA: 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

http://www.ys-chubu.jp/saigaways/

国際会長主題 「信念のあるミッション(使命・目標)」"Mission with Faith"

アジア地域会長主題 「愛を持って奉仕をしよう」"Through Love, Serve"

西日本区理事主題 「あなたならできる!きっとできる」 ""You can do it! Yes, you can!"

中部部長主題 「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」 金沢犀川クラブ会長主題 「平和を実現しよう!」"Let's be the peacemakers!"

会長:平口哲夫,副会長・書記:北 肇夫,直前会長・会計:澤瀬 諭

今月の聖句: 塩は良いものである。だが、塩に塩気がなくなれば、あなたがたは何によって塩に味を付けるのか。自分自身の内に塩を持ちなさい。そして、互いに平和に過ごしなさい。

マルコによる福音書9章50節

2015年9月強調月間

Menettes

メン、メネットの皆様、たくさんのメネットに例会参加を呼びかけてください。 楽しい例会にしましょう! 遠藤典子メネット主任(大阪泉北クラブ)

☆☆☆9月第一例会案内☆☆☆ メネット強調月間特別例会

日 時:9月21日(祝·月)9:40~16:00

会場:小立野、天徳院周辺

会 費:3,500 円 準 備:北ワイズ

プログラム

司 会 : 北ワイズ 開会・点鐘 : 平口会長 ワイズソング : 一同 今月の聖句 : 司会者 ゲスト紹介 : 司会者 今月のハッピーバスデイ : 平口会長

該当者なし

食前の感謝 : 平口ワイズ

--- 会 食 ----

ガイド:まいどさん 福岡澄子氏

事業委員会報告: 各委員ニコニコタイム: 北

ワイズ゛

閉会点鐘 : 平口会長

*例会に使用済み切手、アルミ缶、ウエス用布製品をご 持参下さい。

☆☆☆8月例会報告☆☆☆

[第一例会]8月13日(木)19:00~20:30、金沢都 が ル、卓話「日本古来種のクサガメ・イシガメについて」新田智敏氏、参加者:小杉俊明氏・岡田謙氏(ゲスト)、北・澤瀬・竹中・平口・三谷。

[第二例会]8月27日(木)19:00~21:00、竹中チャペル、参加者:北・澤瀬・竹中・三谷。

第19回中部部会 9月26日(土)、名古屋市公館(名 古屋市中区三の丸三丁目2番5号)。参加予定者: 北・澤瀬・平口・三谷。

今月の聖句について 9章42節~48節には、「もし片方の手があなたをつまずかせるなら、切り捨てしまいなさい」のように「つまずかせるもの」に対する、あまりにも厳しい言葉が連ねられていて、文字通り受け取ることはとてもできません。この世的には手や足のごとく大切に思われることでも、信仰という点で人をつまずかせるものは捨てしまいなさいと、イエスは述べているのでしょう。その章の結びが今回紹介した聖句です。

10月の当番 準備:澤瀬、司会:北

《 金沢 YMCA のホームページ 》

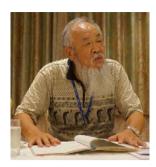
http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/

当クラブ		8月出席者		8月出席率(正会員)		BFポイント		ニコニコタイム	
正会員	4名	正会員	4名	4÷4 × 100		前月繰越切手	3,120g	前月累割	十7,605円
広義会員	0名	功労会員	1名			8月分切手	75g	8月	6,000円
功労会員	1名	メネット	0名	メーキャップ	0名	今年度累計			
		ビジター	0名			切手	3, 195g		
		ゲスト	3名			現金	0 円		
合計	5名		8名		100%			累計	13,605円

◆ 8月第一例会に参加して ◆

澤瀬 諭

8月13日(木)2名のゲストをお迎えし、市井の亀研究家



として知られる新田智敏氏による卓話「日本古来種のクサガメ・イシガメについて」を拝聴した。氏と亀との出会いや、なぜ亀の観察をするに至ったかなど、在職中から退職後の現在まで約60年間に及ぶ研究の成果を紹介していただき、大変勉強になった。

特に、日本の古来種であるクサガメとイシガメの生息 区域が福井県から南の九州までがイシガメで、石川県 から北の青森県までかクサガメであり、福井県と石川県 が境界になっていることに驚いた。

後日、ペットとしてよく飼われている外来種のミドリガメ が放置され、増えすぎて困っているため、国が数年かけ て処分することを報道で知り、人間の身勝手さに気が沈 む思いである。



◆ 金沢 YMCA だより ◆

北 肇夫

【創立70周年記念事業】

当クラブのプリテン 2015年3月号において創立70周年記念事業の概要を報告したが、諸般の事情で開催日が2016年7月30日(土)に変更となった。会場については変更がなく、金沢都ホテルで開催される。記念講演会は、一般公開で行う方針で検討し、講師の候補者には一般の人や若い人を魅了できる方を人選中である。チラシを制作し、記念誌では思い出などの随筆を会員や関係者から募集することを検討している。

【わいわい農園体験の近況】

今年度で3年目を迎え、農園の規模は8畝に拡張した。除草作業や潅水作業などの省力化・効率化のためビニールマルチを一部敷設している。また、今年度は、鳥害や獣害(アライケマ?)に遭遇し、対策工法に決め手を欠いている。今後、冬野菜(源助大根、カブ、ニンジンなど)の栽



(2015年6月21日撮影)

◆ 愛犬リタの思い出(4) ◆

澤瀬 諭

シベリアンハスキー大はご承知のとおり極寒に生息する大であるため、長い毛が体を覆っている。これが体を洗うときには非常に厄介である。子犬の時にはさほど感じなかったのだが、成犬では体高 60cm、体重 28kg という大型犬になるので、話が違ってくる。

雨の日の散歩の後など泥だらけになった体を洗うために、後ずさりする犬を無理矢理風呂場までつれてゆき、トアを閉めると観念したようにおとなしくなる。ぬるま湯のシャワーを体全体にかけるのだが、これがなかなか体表まで浸みていかない。

毛が長いだけでなく、水分をはじくため手でこすりながらようやく皮膚までたどり着く。それから犬用シャンプーを体全体にかけて泡立てたと思った瞬間、体をブルブルと震わせて泡を飛ばしてしまい、これが本当の「水の泡」である。わが身も泡だらけになりながらの悪戦苦闘の入浴風景である。

(つづく)

◆ 第26回アジア地域大会参加記 ◆

平口 哲夫

7月31日(金)~8月2日(日)、ウエステル都ホテル京都で開催の第26回アジア地域大会に参加。森田美都子実行委員長(京都パレスクラブ)をはじめとする、委員・マーシャルなど多くの方々の献身的活動によって、ワイズメンバー918名、ユースメンバー48名、合計962名の参加者が集い、すばらしい大会となったことに感銘を受けました。

初日は13:30 開会、式典後の毛利衛氏(日本科学未来館館長)による講演「宇宙からの贈り物」は、宇宙飛行士のご経験に最先端科学の話を折り込み、動画を用いての魅力的なお話でした。18:30 からの直前アジア会長主催晩餐会では、中部からの参加者とテーブルが一緒の指定席でした。ちなみに中部からの参加者は、名古屋クラブ9名、名古屋東海クラブ2名、名古屋南山クラブ1名、四日市クラブ3名、名古屋グランパスクラブ2名、金沢犀川クラブ1名、合計18名。以下の写真は舞妓さんや近江八幡クラブの方々と共に撮ったもの。



二日目、8:30 からの早天礼拝では、兼松豊牧師(日本キリスト教団)が日本語と英語を交互に使いながら力強く説教。9:30 からの分科会は「YMCAとの協働」をテーマにしたフォーラムに、11:30 からのエクスカーションは"京都酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅"に参加。18:30 からの新アジア会長主催晩餐会ではダンスも行われ、盛り上がりました。

三日目、8:30 から聖日礼拝(兼松牧師による説教)、9:10 から報告会、IBC・DBC 締結式、閉会式。